

令和5年12月22日

令和5年度 コレクション展

リュ・シェンジョン

切り紙の魔術師—呂勝中

呂勝中（リュ・シェンジョン、1952-2022）は、中国の民俗芸術である「切り紙（きりがみ）」の手法を美術表現に取り入れ、中国現代美術の新しいスタイルを切り開いたアーティストです。ハサミでひとがたに切り抜いた無数の紙によりスケールの大きな作品を制作してきました。

本展では、切り紙の手法で制作された、当館の所蔵作品5点を通してその功績を振り返り、呂氏を追悼します。伝統と現代を結び付けた呂勝中のユニークな作品を所蔵する美術館は国内では当館を置いてほかにありません。

何卒、本展覧会の広報へのご協力をよろしくお願いいたします。



○（まる） 1991年 230.3×675.4cm
 *タイトルは、記号のまる（○）です。

左の画像の一部を拡大。赤い紙がひとがたに切り抜かれ、無数に張られています。



同時開催のコレクション展

①福岡アジア美術館ベストコレクション

開館25周年を記念した本展は、約5,000点のコレクションから選りすぐったアジア美術の「オールスター」とでも言うべき10名のアーティストの作品24点を紹介しています。

展示作品は、いずれもアジア現代アートの高みを示しています。アジアのトップアーティストにフォーカスした本展が、みなさまに新鮮な体験と感動をお届けできることを願っております。

②あじびレジデンスの部屋 第三期

天空へはばたく 風—スーン・ヴァナラ

2002年の福岡滞在で、カンボジアの楽器 風 に人々の希望を込めて制作したスーン・ヴァナラ。福岡在住の日本画家との共作《共同で制作したクメールの風》や実験的な表現を試みた《影の風》など、カンボジア第一世代の現代アーティストの足跡をたどります。



②スーン・ヴァナラ 《影の風》



①展覧会ポスター

【会 期】令和6年1月2日（火）～4月9日（火）

【観覧時間】午前9時30分～午後6時

（金・土曜は午後8時まで。入室は閉室30分前まで）

【会 場】福岡アジア美術館 アジアギャラリー

【観 覧 料】一般200円/高大生150円/中学生以下無料

【主 催】福岡アジア美術館

休館日：毎週水曜日、3月21日
 （1月3日、3月20日は開館）

〈問い合わせ先〉

TEL: 092-263-1100

FAX: 092-263-1105

学芸課/趙（ちょう）

ラワンチャイクン

山口